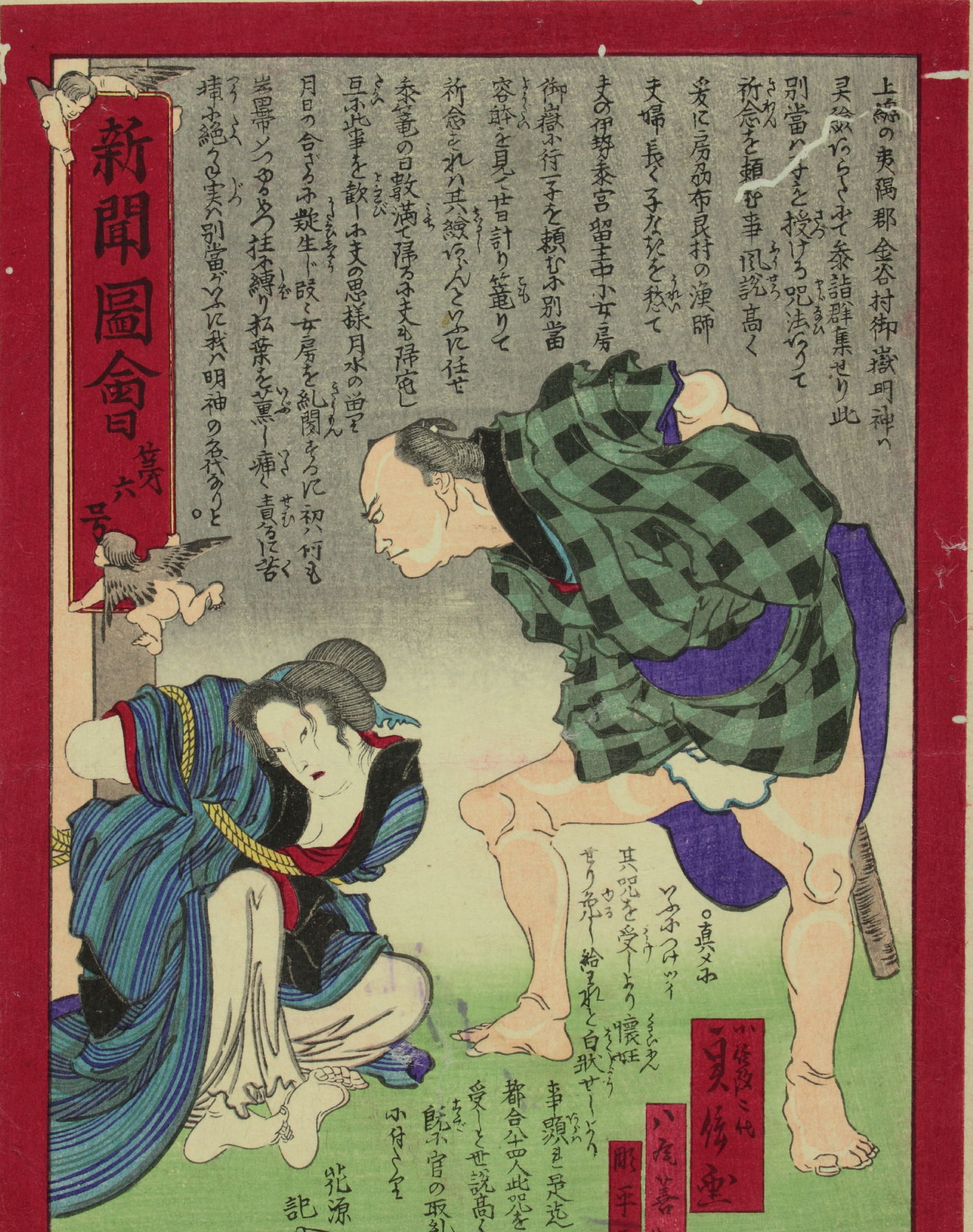
新聞圖會

第六号



上總の夷隅郡金谷村御嶽明神ハ靈驗いやちこにて參詣群集せり此別當ハ子を授ける呪法ありて祈念を頼む事風説高く爰に房州布良村の漁師夫婦長く子なきを愁て夫の伊勢參宮留守中に女房御嶽に行子を頼むに別當容貌を見て廿日計り籠りて祈念されハ其驗あらんといふに任せ參籠の日數滿て歸るに夫も歸宅し互に此事を歡しに夫の思様月水の留を月日の合ざるに疑生じ段々女房を糺問するに初ハ何も白状せざるゆゑ柱に縛り松葉を薫し痛く責るに苦痛に絶兼て実ハ別當が為に我ハ明神の名代なりと。

○真又にいふにつけ其ハ呪を受しより懐妊せり免し給はれと白状せしより事顯れ是迄都合廿四人此呪を受しと世説高く既に官の取糺に付しと云

花源記

小信改二代 貞信画

八尾善板

彫平三